＜地域型住宅グリーン化事業に対する取組み＞ ＜様式3-1＞

グループ名称	快適で安心な自慢の住まいを創る会
R1採択グループ番号	08 － 0541 － 0426

A グループの取組みと事務局体制について

1.グループの取組み・特徴について消費者HPにて公開する内容を記載

グループのPRポイントについて 別添に記載	地域型住宅の性能について 別添に記載
地域材の活用について 別添に記載	引き渡し後の維持管理について 別添に記載

2.ホームページの有・無

ホームページの有・無	有	
アドレス	https://panasonic.co.jp/ls/plvkn/	

3.グループとして消費者相談窓口の有・無

相談窓口の有・無	無		
TEL		e-mail	

4.グループの事務局の体制

■	専任担当者を配置している
□	事務局担当者が複数人いる
■	事務局担当者には常に連絡を取れる
□	外部の業者に部分的に業務委託をしている
□	外部の業者に全ての業務を委託している
■	事務局担当者が複数のグループを担当している

5.グループ内の情報共有の方法

■	グループ内でR2年度事業説明会を実施する
■	SNS等の情報共有ツールを使った情報公開・共有
■	メール・メーリングリストを使った情報発信
■	ホームページ等Webを使った情報共有・発信（会員専用ページなど）
■	TEL・FAXを使った情報共有・発信
■	その他（ Skypeを活用した情報発信、申請書作成の支援等 ）

B グループのサポート体制について

1.長寿命型（長期優良住宅） 5

■	認定取得支援（設計・申請サポート）	■	工事支援（施工サポート）
□	住宅履歴情報作成	■	設計・施工検査、施工管理
■	営業支援（提案書作成・営業同行）	■	見積書作成支援（建材手配含む）
□	その他（ ）		

2.ゼロ・エネルギー住宅型（ゼロ・エネルギー住宅） 5

■	設計支援（設計・申請サポート）	□	工事支援（施工サポート）
■	住宅履歴情報作成	■	設計・施工検査、施工管理
■	営業支援（提案書作成・営業同行）	■	見積書作成支援（建材手配含む）
□	その他（ ）		

3.高度省エネ型（認定低炭素住宅及び性能向上計画認定住宅） 5

■	認定取得支援（設計・申請サポート）	□	工事支援（施工サポート）
■	住宅履歴情報作成	■	設計・施工検査、施工管理
■	営業支援（提案書作成・営業同行）	■	見積書作成支援（建材手配含む）
□	その他（ ）		

4.省エネ改修型 6

■	設計支援（設計・申請サポート）	■	工事支援（施工サポート）
■	住宅履歴情報作成	■	設計・施工検査、施工管理
■	営業支援（提案書作成・営業同行）	■	見積書作成支援（建材手配含む）
□	その他（ ）		

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取組み＞ ＜様式3－2＞

グループ名称	快適で安心な自慢の住まいを創る会
R1採択グループ番号	08 － 0541 － 0426

C 研修会・講習会の実施について 10

■	補助交付申請、実績報告等の補助事業に関連する説明会	（ グループ発足会 、 グループ説明会の実施 ）
■	長期優良住宅、ゼロ・エネルギー住宅等の認定・評価書取得に関する研修会	（ 外部依頼しグリーン化事業取組みを含め研修会を実施する ）
■	省エネ改修に関連した研修会	（ 外部依頼しグリーン化事業取組みを含め研修会を実施する ）
■	改正省エネルギーに関連した研修会	（ 外部依頼し改正建築法を含めた改正省エネルギー研修会をを事業者工務店に実施する ）
■	地域型住宅に関連した施工技術に関する研修会	（ テクノストラクチャー工法住宅取組み事業者工務店は、設計工務会を開催します ）
■	顧客提案等の営業手法等に関する研修会	（ 事業者別の研修会 ）
■	工務店経営に関連した研修会（人材育成・働き方改革・民法改正等）	（ 事業者別、会合などで資料提供、又は情報発信する ）
■	CCUS（建設キャリアアップシステム）に関連した研修会	（ 事業者別、会合などで資料提供、又は情報発信する ）
■	消費者向け説明会	（ 事業者工務店の現場見学会の実施、ショールーム相談会の開催、事業者工務店の感謝祭開催 ）
■	事業者向け現場見学会	（ テクノストラクチャー工法住宅の、構造見学会・完成見学会の実施 ）
□	その他（	）

D グループ（事務局）の未経験工務店へのサポート内容

1.グループの未経験工務店（補助実績が3棟以下の工務店）について

□	未経験工務店の所属が1／3未満	■	未経験工務店が1／3以上	□	未経験工務店は所属していない	□	わからない

2.グループ（事務局）が実施している未経験工務店に対するサポート体制について 6

■	未経験工務店への優先サポート	■	補助活用マニュアル（手順書）の用意	■	営業支援（提案書作成・営業同行）
■	認定取得サービスの活用提案	□	施工管理・施工検査のサポート	■	事務局による交付申請書類作成支援
■	事務局による実績報告書類作成支援				
□	その他（				）

E 地域型住宅の仕様・品質、生産体制に関する取組みについて

1.主要構造部（柱・梁・桁・土台）における地域材の割合の共通ルール

□	50%未満	■	50%以上	□	80%以上

2.長寿命型（長期優良住宅）の仕様・施工品質に関する取組みについて 5

■	耐震等級3	□	設計性能評価書の取得	■	建設性能評価書の取得	■	施工検査の実施
■	グループ独自の取組み （ 木と鉄のハイブリット工法【テクノストラクチャー工法住宅】の提案と取組み ）						
■	その他（ ゼロエネルギーとレジリエンス提案及び全館空調による健康で快適な住まい創りを訴求 ）						

3.ゼロ・エネルギー住宅型（ゼロ・エネルギー住宅）の仕様・施工品質に関する取組みについて 7

■	耐震等級3	■	設計性能評価書の取得	■	建設性能評価書の取得	■	施工検査の実施	■	長期優良住宅の認定取得
■	グループ独自の取組み （ 木と鉄のハイブリット工法【テクノストラクチャー工法住宅】の提案と取組み ）								
■	その他（ 太陽光発電システムの設置推奨。レジリエンス住宅の提案と蓄電池設置推奨 ）								

4.高度省エネ型（認定低炭素住宅及び性能向上計画認定住宅）の仕様・施工品質に関する取組みについて 6

■	耐震等級3	□	設計性能評価書の取得	■	建設性能評価書の取得	■	施工検査の実施	■	長期優良住宅の認定取得
■	グループ独自の取組み （ テクノストラクチャー工法住宅の取組み ）								
■	その他（ 太陽光発電システムと蓄電池提案推奨とレジリエンス提案 ）								

5.省エネ改修型の仕様・施工品質に関する取組みについて 1

□	共通ルール （	）
■	その他（ 長期優良住宅化リフォーム推進事業とリンクして提案推奨する	）

6.優良建築物型の仕様・施工品質に関する取組みについて 2

■	取組み （ 非住宅建築物でのクリニック、幼稚園等の提案推奨	）
■	その他（ レジリエンス商品の提案と推奨	）

7.地域型住宅の生産体制に関する取組みについて 2

□	地域型住宅の施工に関する統一基準がある。（一部箇所も含む）	□	地域型住宅の積算・見積もりに関する統一したルールがある
■	指定（推奨）の建材・住宅設備機器等の活用による在庫情報の共有	□	地域型住宅としてのグループ独自の証明証の発行
□	完成保証・地盤補償等の各種保険の添付（瑕疵担保責任保険は除く）		
■	その他（ テクノストラクチャー工法住宅で設計工務会を開催し、施工技術の研修会も実施する		）

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取組み＞ ＜様式3－3＞

グループ名称	快適で安心な自慢の住まいを創る会
R1採択グループ番号	08 － 0541 － 0426

F 地域型住宅の維持管理に関連する取組みについて

1.住宅履歴情報の管理・活用について

□	住宅履歴情報は施主が保管管理を行う
□	住宅履歴情報は施工工務店で保管管理を行う（施工工務店任せ）
□	住宅履歴情報はグループ事務局で一括して保管管理を行う
□	グループで指定する住宅履歴情報サービス機関で保管管理する
■	その他（ 住宅履歴は、施工工務店で保管管理を行い、グループ指定の住宅履歴情報サービス機関を推奨する ）

2.維持管理の実施に関する取組みについて 1

□	共通の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
□	各社個別の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
■	グループとして外部の機関と提携（契約）して維持管理を実施
□	維持管理の実施に関しては施工工務店任せ
□	その他（ ）

3.グループ事務局で維持管理の実施について

□	維持管理の実施に対してグループ事務局にて報告を受け管理する
■	維持管理の実施に関してグループ事務局では管理しない

4.所属工務店の廃業等があった際の対応について 1

□	指定ルールに基づいて積立を行い廃業があった際の検査費用として活用し維持管理を引き継ぐ工務店を紹介する
■	グループ事務局で維持管理を引き継ぐ工務店を紹介
□	グループ事務局にて維持管理を代行
□	グループ事務局として住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる
□	第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし
□	グループ事務局として管理しない
□	その他（ ）

G 地域産業・災害等に対する対応

1.和の住まいに関連した取組みについて 3

■	和室の提案や畳の活用を義務または推奨している	（ 建築主の高齢化や家族構成の変化に対応する為、和室又は、畳コーナーの提案を推奨する ）
■	和瓦の活用を義務または推奨している	（ 日本建築の伝統を活かす和瓦を推奨する為、軽量・高強度である事務局が提供できる【ルーガ】を訴求していく ）
□	襖や障子の活用を義務または推奨している	（ ）
■	地域の伝統的な素材を活用する取組みを行っている	（ 滋賀県琵琶湖特産の葦を活用する。よしず、すだれを推奨し天然素材と和を活かす日陰を創る ）
□	その他（	）

2.災害発生時の対応について

□	被災地に該当する
■	被災地に該当しない

①災害地域の状態を確認し受け入れ体制に問題が無ければ人の派遣等、人的支援を検討する。
②弊社より供給できる太陽光発電システム、蓄電池の提案とレジリエンス住宅の取り組みを推奨する。
③復興に対する募金活動等があれば積極的に支援する。

3.災害発生時の取組み等に対しての国土交通省より情報提供の受け取りに関して

■	情報提供を受ける	□	情報提供を受けない

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取組み＞　　＜別添＞

グループ名称	快適で安心な自慢の住まいを創る会				
R1採択グループ番号	08	－	0541	－	0426

A グループの取組みと事務局体制について

1.グループの取組み・特徴について消費者HPにて公開する内容を記載（別添）

グループのPRポイントについて

【温もりを感じる家】
できる限り地域性を含む木材の採用と24時間換気システムなど快適できれいな空気（空間）を弊社、省エネ機器で提案採用を推奨している
【自慢の住まい創り】
一日の多くの時間を費やす住まいを住宅エネルギーの削減値だけでは表現できない安心・快適・貢献・満足を自慢できる住まい

地域型住宅の性能について

【共通事項】
①地震災害と台風災害などの対策として耐震等級性が高く 又、エネルギーの自己対策のできるレジリエンス住宅を目指す
②次世代住宅Iot. Aiに対応する為、全棟HEMSの標準化を目指す
③入居後にお施主様が満足頂く事で近隣・知人への「自慢のできる住まい」を目指す
【高度省エネ型住宅】
①可能な限り長期優良住宅の認定も目指す
②樹脂サッシの採用を推奨し性能を確保する。
③弊社省エネ機器の採用を基本に認定基準を目指す
【ゼロエネ住宅型】
①新築戸建ての過半数をZEH基準での省エネ住宅を推奨する
②耐震性能を明確にする為、長期優良住宅の認定取得を推奨する
③LCCM住宅・レジリエンス住宅を視野に入れ提案する

地域材の活用について

①主要構造材の調達において地域性をふまえた構成員と情報共有の検討をする
②木部材の調達・購入・在庫を含めた共同化の推進を事務局が中心になり推進する

引き渡し後の維持管理について

①事業者は、省エネ技術講習会の受講を必修とする。又、既存住宅現況検査技術者の取得を推奨する
②共通の維持管理計画書の策定を事業者と検討する
③認定住宅の設計・施工基準を基本として施工・品質基準書・作業手順書のマニュアル化を事業者と検討する
④マニュアル化されたチェックシートに基づき自主検査・メンテナンス作業に取り組むことを目指す